

## 生涯学習 この人に聞く その〔18〕

### 「よさこい in 府中」を第1回から支え続ける 「國府よさこい」代表 堀田 明子さん



夏のけやき並木を彩る「よさこい in 府中」、今年も8月24・25の両日開かれる。今ではすっかり定着し盛大なイベントになっていますが、その始まりから自らのチームだけではなく、広くよさこいの指導・普及に努めてこられた堀田さんに、いろいろとお話をお伺いしました。

#### よさこいを始めた頃の周りの反応はいかがでしたか

最初は反対もありましたね。府中には例大祭があるじゃないですか、よそのものを持ち込んでどうするんだと。でもあのお祭りはももとは男のお祭りなんですよね、女のお祭りが無い。女性や子ども・年配の方が気楽に楽しく参加できる祭りがあっていいのかなと思いました。そこで、並木通り商店会のチーム「國府よさこい」を立ち上げ、商店会の夏祭り・並木祭りで初めてよさこいの演舞を披露しました。2005年のことです。

翌2006年には、各商店会の共通のお祭りとして「よさこい in 府中」をやっていくということになって、第1回のお祭りの時には多くの人が集まり、“実行委員会チーム”というのを作って祭りに参加することに。このとき作られたのが、府中をイメージした新曲『風と緑』とよさこい版『府中小唄』の2曲で、以降数年にわたって、市内各地に踊りを教えて回りました。

第1回が終わった時、主なメンバーに「あなたのチームを作ってください」と声かけをしたんです。それで魁星さんやたましんさん、府中公園体操会さんなどのチームができ、回を追うごとに段々盛大になっていきました。本当にありがたいことです。私たちの國府よさこいも14人から、今は80人までになりました。

#### 新しい踊り手を集めるのは大変では

初めのころは、各文化センターで「体験会」を開いたり（下は当時のポスター）チラシを配ったりしました。今は、やっぱり人だと思えますね、人が人を呼ぶ。よさこいに真剣に取り組め楽しく踊っている姿を見てもらえば、



あの人と踊りたい、と言って興味を持っていただける。それが一番ですね。

また、新しく入った人に先輩が「大丈夫、初めはみんなできなくて当たり前」と声をかけることは大切ですね。初めの不安がなくなれば気持ちよく練習に行くことができます。お互いに思いやりを持って、みんなが健康で一緒に踊れてこそその演舞ですから。

私は、小学校にも教えに行っています。直接勧誘はしませんが、将来踊り手になってくれたらなと思います。

★「よさこい in 府中」とは：京王線府中駅周辺の商店会が共同で始めた「府中夏祭り」に、2006年からよさこい鳴子踊りをとり入れた府中の新しいお祭りです。よさこいソーランの登場で、当時注目を集めていた「よさこい」を、商店会幹部が本場・高知を視察。その熱気と街の盛り上がり感激して府中でも始めることになったそうです。

#### 自らのチーム「國府よさこい」を育てていくために大切にされていることは

「よさこい」って形や技術もそうなんですけれど、それ以上に心・思いが表現されていないといけなと思うのです。練習は真剣に、本番には思いっきり弾ける。そうすれば踊る自分たちも輝く。メンバーが輝けばチームが輝き、「よさこい in 府中」が輝くと思います。そして、見ている人達にも楽しんでいただける。だから、思いを伝えるということが大切なのだと、そう思って取り組んでいます。



代表としての私の役割は、そうした思いをメンバーに伝えること、今年もまたチームのみんなと踊りたいと思ってもらうことだと思います。楽しいから練習に行きたい、仲間と一緒にいたいという気持ちになってもらうよう、和やかな雰囲気づくりに努めています。

それと、チームを立ち上げたときから声を大にして言ってきたことは、“家族に感謝”。家族の理解がなければ続けることができません。よさこいを笑顔で踊るように家族にも周りの方にも感謝と笑顔で接し、いつも気持ちよく練習に送り出してもらえよう普段を大切にしましょうと。

#### 堀田さんにとっての生涯学習とは

生涯学習といえば、私は4歳から日本舞踊を習ってきて、今は若柳流の師範です。市制60周年の舞台では、高野市長さんとも一緒に踊りました。それと、頑張っ取り組んでいるよさこい。これには生涯関わっていきななと思っています。日本舞踊が、今、よさこいに役立っていると思えることが幸せです。

#### <堀田さんの生涯学習>



具体的なことも学びなのですが、日々の出来事にときめいたり涙したりすることにも、いろいろと学ぶことがあると思います。それこそが生涯学習なんじゃないかなと思いますね。



昨年のポスター

取材中、どんな場面でも堀田さんの熱い思いが感じられ、ぐいぐいと引き込まれていきました。よさこいのお仲間が、堀田さんと踊りたいと言われることがわかります。もっとお話を聞きたい、そんな気分になった取材でした。今年も「よさこい in 府中」が8月24・25日開かれ、けやき並木や各会場に踊り子の笑顔が弾けます。是非見に行ってください。（取材：西谷・井口）